

学生相談室には、カウンセラーと一対一で話をするための面接室の他に、リースペースという場所があるのをご存知ですか。リースペースは、その名の通り学生さんたちが自由に過ごせる空間で、学生相談室が開室している時間帯に利用することができます。

ソファが一つ、壁に向かって長机が二つ、そして、向かい合って座れるテーブルが一つあるだけの小さなスペースですが、学生さんたちが空き時間を過ごす居場所になっています。一人で来る学生さんが圧倒的に多く、お昼を食べたり、ソファ席でうとうとしたり、課題や読書をしたりとそれぞれ自由に過ごしているようです。

カウンセラーはというと、相談の合間にリースペースの様子をのぞく程度です。新しい学生さんを見つけたら、「いらっしゃい」、「ごゆっくりどうぞ」、「必要な時には遠慮なく声をかけてください」という三つのメッセージを伝えます。いつもの学生さんには、挨拶するだけのこともあれば日常

的な会話を交わすこともありま  
す。場所だけを開放するのでも、  
一人一人としっかり関わるのでも  
なく、緩やかに見守り、緩やかに  
つながる感じを大切にしています。

学生さんの話を聞いてみると、  
大学というのは、一人で、しかも  
心地よく一人で過ごすのが案外難  
しい場所のようです。まず、友達  
がそこにいるのに一緒に行動しな



いという選択肢は殆んど  
ありません。そして  
一緒にいる以上は、あ  
りのままでいることよ  
りも場の雰囲気を保つ  
ことに気を遣います。

逆に、いかにも楽しい  
に過ごしている学生さ  
んたちの中に一人でい  
ると、「一人ぼっち」

の孤独を感じて心に北  
風が吹いたり、自分を  
意識してしまったりしてこれも落  
ち着きません。

リースペースは、安心して一  
人になり、充電していける学内の  
穴場です。お子さんに合うかもし  
れないと思われましたらどうぞご  
紹介ください。